

館跡第15次調査

発掘だより

2009.9月 vol.2

今回の発掘だよりは、今年度の発掘調査の中間報告をしたいと思います。

調査区Ⅰ区では、去年の続き（館跡第14次調査のⅣ区）の集石部分の確認調査と、Ⅱ区として平成12・13年の調査の主殿と考えられる礎石建物跡と、平成16・17年の調査の池庭東側で新たな調査をしています。

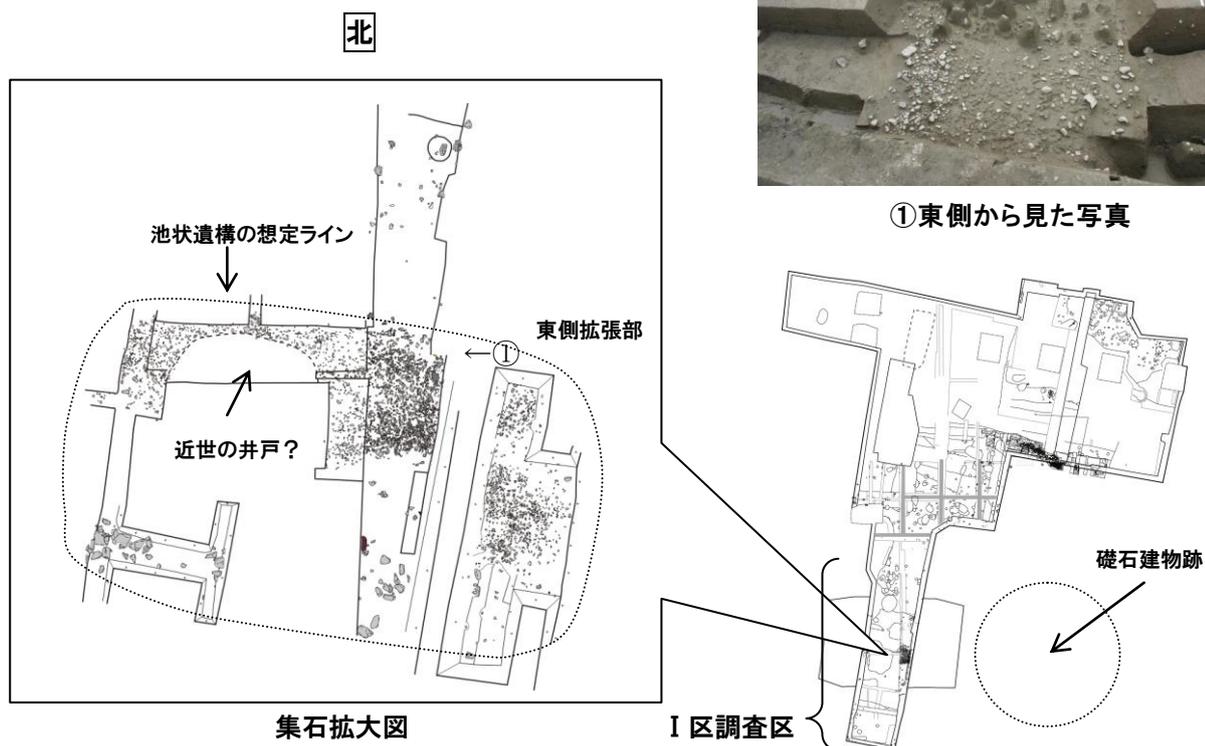
Ⅰ区の緩やかな落ち込みの斜面部分に小石が多数検出されているところでは、昨年より東側にも掘削部分を拡張した結果、同じような小石が多数検出されました。東側側溝から西側側溝へと続く小石も確認されましたが、途中近世の井戸？で壊されているところもありますが、池状遺構の可能性あります。

出土遺物には、白磁、青磁、天目、土師質鍋などがあります。

近くには平成12・15年に発掘調査した礎石建物跡があります。この建物から池を眺めていたかも知れませんね。



①東側から見た写真

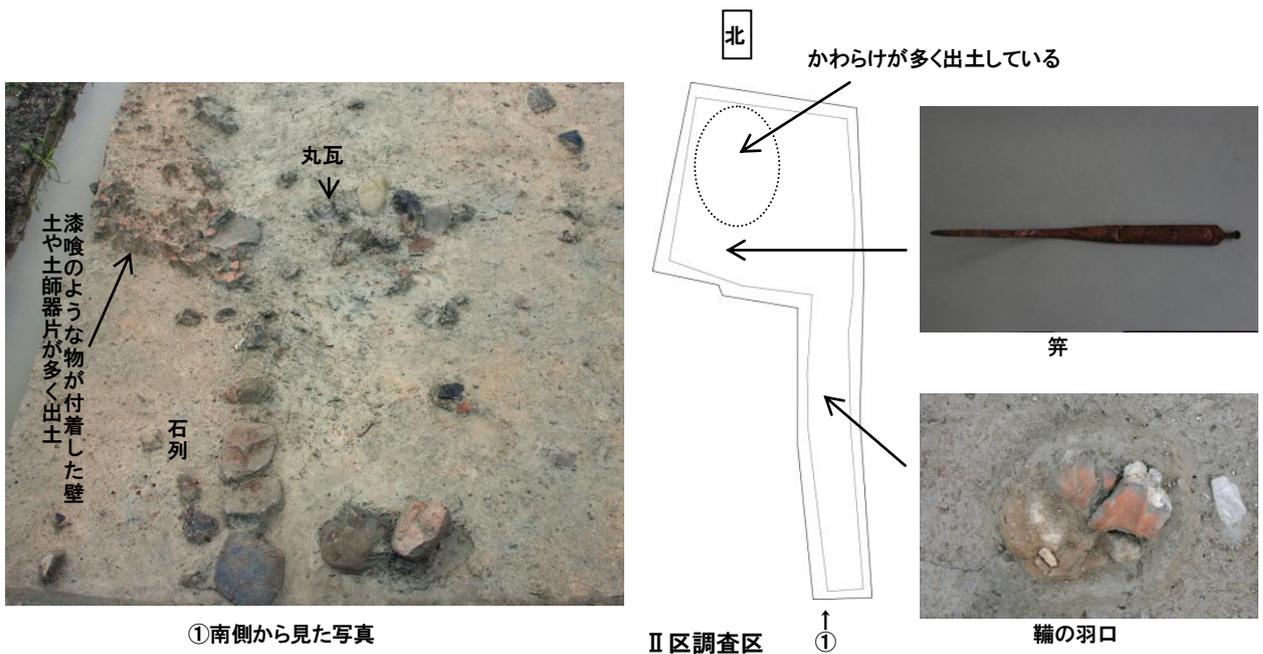


Ⅱ区南側では、20～30cm ほどの石が並んで出土し、その周りには白い漆喰のようなものが付着した壁土や瓦、土師質土器なども出土しています。

壁土には、小舞の痕も残っていることから、何らかの建物があったのか、それとも塀のようなものだったのでしょうか？いろいろな可能性を含んだ想像をふくらますことの出来る区画だと思われます。

韃の羽口やスラグ、鉄塊の出ている区画もあり、勝瑞にも鍛冶関連の施設があったのでしょうか？

Ⅱ区北側では、多くのかわれけや礎石と思われる石が出土しています。



15 次 の 出 土 遺 物



白磁稜花大皿



青磁



土師質鍋

まだまだ調査をすすめていかなければ詳しいことは分かりませんが、11月までの発掘調査期間、頑張って作業をしています。

y.suzuki

問い合わせ先
 藍住町教育委員会 社会教育課
 勝瑞発掘現場事務所
 TEL・FAX (088) 641-3466
 URL: <http://www15.ocn.ne.jp/~shouzui/>
 E-mail: syugomachishouzui@air.ocn.ne.jp